



Go Playing Fellowship of Rotarians

ロータリー囲碁同好会

震災情報

NEWS LETTER

<http://www.gpfr.jp>

No. 18

2011年6月1日 発行

初出場の金澤三段が上級者 3 位に

第 12 回ロータリー台湾国際囲碁大会

韓国の常連、呉一級が女子で初の入賞



表彰式終了後に日韓台3カ国の受賞者 6 人が GPFR 役員を囲んで歓喜の雄(雌?)叫び。前列右から石井良昌次期会長、柳貴鉉韓国支部長、游長和台湾支部長、楊敏盛前会長、蔡振松大会委員長、新藤信之日本支部長。後列中央は上級者優勝の玄哲永七段 (台湾桃園市 2011・5・1)

上段 4月30日のホテルでの歓迎晩餐会。本部役員による理事会も開催されました
中段 5月1日の囲碁大会会場。楊敏盛前会長が参加者に記念の書をプレゼント
下段 表彰式会場のレストランで日本からの参加者と家族で記念撮影



< 第12回ロータリー国際囲碁大会結果 >

於台湾・桃園市 2011年5月1日

上級者クラス (三段以上)

優勝 玄 哲永七段(韓国・大邱囲碁)
準優勝 鄭 然吉五段(韓国・大邱囲碁)
3位 金澤 拓平三段(東京青山)

初中級者クラス (二段以下)

優勝 洪 志明初段(台湾・百齡社)
準優勝 横塚 克明初段(東京世田谷)
3位 呉 在蓮一級(韓国・大邱囲碁)

国別対抗戦 (上級者)

優勝 韓国
準優勝 日本
3位 台湾

台湾が初中級者クラスで二連覇

韓国、台湾両国より温かい見舞いの言葉いただく

大震災に胸張って総勢 24 人の参加に

ロータリー囲碁同好会 (GPFR) 主催の「第 12 回ロータリー国際囲碁大会」は 5 月 1 日 (日)、台湾桃園市のホテルで行われ、昨年と同じように奮闘及ばずに韓国の圧勝で終わりました。

大会はゴールデンウィークに当初 2 日間の予定で、宿泊先の桃園市内のホテル内で大会を開催するとの連絡でしたが、直前になって開催は 5 月 1 日 (土) の 1 日だけで、宿泊と会場のホテルは別であり、別のホテルに日本チームの宿泊予約を終えているとの連絡が入って、いきなり大混乱となりました。

運のいいことに、旅行会社社長の金澤拓平氏 (東京青山) が参加者の中において、手早く大会会場のホテルを東京から抑えてもらい、各地から現地集合する我がチームは予定通りに大会前夜の歓迎晩餐会に集まることができ、事なきを得ました。

大会には、日本から新藤信之支部長ら大会出場者 14 人 (うち女性 1 人) のほか同伴の家族 5 人に加え、次回の神戸大会に備えて石井良昌 PDG 夫妻をはじめ 2680 地区役員 4 人と木村平右衛門理事 (東京) の総勢 24 人が登録。韓国は李在允会長が欠席した中で、柳貴鉉支部長ら 12 人 (うち女性 2 人) に同伴者 6 人とこれまで最多の 18 人が参加されました。

地元の台湾はエバグリーン財閥総帥の游長和支部長夫妻と楊敏盛前会長夫妻が飲

迎の中心となって、この両巨頭に大会実行委員長の蔡振松五段らが 11 人のチームを組んで迎えてくれました。これで、今大会の対局者は合わせて 36 人で、二段以下を初中級者クラスとして、上級者との 2 クラスで行われました。

5 月 1 日午前 8 時に登録受付、8 : 30 から開会式が会場のオーチャードパークホテルで開かれ、地元の桃園県知事やガバナーの挨拶のあと、游台湾支部長が歓迎の辞で「大震災の混乱にあって日本からの参加に感謝したい。できることの限り支援したい」と述べ、新藤支部長は「大震災に屈することなく優勝杯を目的にやってきた」と応えて喝采をうけました。

前夜の GPFR 理事会で次期会長に指名を受けた石井良昌理事は田中毅名誉会長の欠席を詫びて、今回の神戸大会日程を報告し、両国と碁盤を通じて国際交流を深めて行きたいと抱負を述べました。

対局は 1 時間の計時制で午前 2 局、午後 3 局打ち、途中経過の成績を公表することなしに、午後 5 : 30 に同伴家族、大会役員と共に全員で 40 分間のバス移動で表彰式を行う夕食会に臨みました。

会場は桃園市外のバラを 1000 本育てているという「ローザ・ガーデン」。なんと病院理事長の楊前会長が経営しているレストランで、楊さんの女性秘書であり大会の陰の主催者で尽力している JUDY さんがこの社長に就任していて、エビやカニなどの自慢料理を次々と並べてくれて、会場は美酒に酔って大いに盛り上がりました。

表彰式に移ると、初中級者クラスの 3 位の発表から始まり、韓国チームから大きな歓声が上がりました。大会史上初めて女性が受賞したのです。呉在蓮女史は 2003 年の東京国際囲碁大会に来日し、いわば国際大会常連の一人。だれかれ無しに抱きついて喜びいっぱいです。

つぎは、日本チームからの歓声。例年、準優勝のカップは韓国の独占でした。横塚初段、ありがとうございます。何よりも会場を沸かせたのは、地元台湾の優勝です。洪志明初段は初出場でしたが、今年の楊敏盛さんに続いた二連覇を成し遂げました。

上級者クラスは、3 位に金澤拓平三段が食い込んで日本チームの顔を立ててもらいました。優勝と準優勝者のお二人とも GPFR 大会の優勝経験があり、いわば順当勝ち。特に優勝の玄哲永七段は韓国でも少数の高段者です。韓国で五段になるのはしかるべき大会の優勝者しかならず、六段は数度の優勝経験者しか認められないのですから、七段とはプロ級ということです。自信をもって送り出した塚本利光六段は、緒戦に玄七段とあてられてしまう不運もありました。

なによりも、今大会では大会参加者に対する気配りのほか、同伴の役員と家族にも故宮博物館見学などの厚い歓迎のもてなしを受け、誠に感謝に堪えません。

また、大会翌日には、人気プロ棋士の周俊勲九段を招いて 12 人を相手に多面碁を打ってもらう機会も頂きました。素晴らしい大会でした。謝謝。(太田清文)

GPFR 会長に石井氏、新理事に永田氏

GPFR 本部は台湾大会前日の 4 月 30 日、当地で定例理事会を開き、第四代会長に石井良昌理事を選任した。任期は 2011 年 7 月から 3 年間。会長職は日本、台湾、韓国の順で輪番制となっている。また、新理事に永田博巳氏（加古川平成）を選び、来春の「第 13 回神戸国際囲碁大会」の実行委員長に指名した。

石井良昌（いゐ・よしまさ）会長の略歴

1944 年 8 月 29 日生

(株) 有恒建設代表取締役社長

神戸地方裁判所民事調停委員・司法委員

1994-95 年 尼崎西 RC 会長

2001-10 年 国際ロータリー囲碁同好会理事

2005-06 年 地区ガバナー (2680 地区・兵庫)

2009 年 1 月 「超我の奉仕賞」受賞

2009-10 年 識字率向上第 3 ゾーン・コーディネーター

2009 年 10 月 RI 会長代理として 2710 地区訪問

一刻も早く原発収束と支援を

松永邦彦（福島県南相馬市・原町中央 RC）

この度の東日本大震災による東京電力の福島第一原発事故は日本どころか世界を揺るがす重大事故であります。私が所属する原町中央 RC は南相馬市の中にあります。南相馬市は小高町、原町市、鹿島町が合併して誕生した人口 7 万の相双地域の地方都市であります。東に太平洋、西にあぶくま山地に挟まれており、北に仙台市、南にいわき市の間接点に位置しております。一千有余年の歴史的相馬野馬追祭と相馬民謡で有名なまことにのどかな地域であります。この故郷は今回の原発事故により、この地域一帯が放射能で汚染され、豊かな自然の恵みを楽しむこともできず故郷を喪失したのも同然であります。

南相馬市は福島第一原発の事故の結果、以下の 4 つの区域に分かれコミュニティーとしての機能が完全に失われております。

- ① 警戒区域（福島第一原子力発電所から 20 キロ圏内）
- ② 計画的避難区域
- ③ 緊急時避難準備区域（福島第一原子力発電所から 20～30 キロ圏内）
- ④ 通常生活区域

南相馬市民は群馬県・新潟県・山形県等への集団避難と自主避難等で正確な避難者

数は把握できない状況です。本市の人口7万の内、1万人程度残っていたが現在は3万を超える人が帰宅しているものと推定されます。コンビニ、スーパー等も順次開業し生活の利便性は改善されております。

医療関係についていえば、4つの総合病院がありましたが入院患者は全て転院し、外来だけの診療になっており救急患者は40分以上をかけて相馬市の病院に搬送されております。今後、当市では救急病院を立ち上げるのが急がれます。

交通についていえば、津波によりJR常磐線は冠水寸断され、且つ原発事故により東京へのアクセスは絶望的である。常磐高速道も、また同様であります。福島方面へのアクセスについても放射能濃度の高い飯館地区を通らねばならず困難である。唯一の道は仙台方面であるが相馬～仙台間のバスは運行開始されたが、南相馬までのバスが無く交通弱者により誠に不便である。今後この問題を解決していくのが重要な課題である。

現在、新学期が始まり通学する学生の姿が全くありません。30キロ圏内の学校は全て休校の状況にあります。避難した町に通学したり、地元の小中学生は30キロ圏外へのバス通学であります。3つの高校も相馬市の高校へ通学している状況です。南相馬市の現状は、この有様で将来が誠に暗い状況です。一刻も早く原発事故が収束し安心して住める日を祈念するものであります。

我々「屋内退避」というグレーゾーンにおかれた時は支援物資も届かず、買い物もできず食糧難に陥り南相馬桜井市長がユーチューブで窮状を訴えタイムズに取り上げられたことを申し添えます。

当市が抱える問題点は、緊急時避難準備区域という指定を外すことが最大の課題であります。これによって救急医療病院も開かれ、仙台からのJRアクセスも可能となり、これにより学校が再開され通常の地方都市生活に戻れます。このための活動が重要であります。皆様の御力添えと長期間にわたるご支援をお願いいたします。

<追記>

松永さんは全国囲碁大会の常連のお一人です。それだけに震災直後に、同好会会員から「仙台の大島さん、八戸の小林さん、南相馬の松永さんは海沿いだ。大丈夫か」と、問い合わせがありました。大島、小林ご両人とも家が高台にあって無事を確認されました。松永さんに漸く携帯がつながると、「家は原発から20～30^キ圏内でいまは仙台に避難しました。南相馬市内の4クラブのうち1クラブは消滅し、他の3クラブの会員は連絡不能です。あとで詳しく連絡をいれます」との一報に愕然といたしました。RIおよび国内ガバナーによる支援策が進む中で、原発による被災者の窮状は増すばかりです。被災した多くのロータリアンが窮状を訴えているのです。仙台RC元会長の大島さんは「こういう時だからこそ台湾に行って、日本の意気を見せよう」と私達に励ましの言葉を頂きましたが、何とも言えない気持ちであります。

私事ですが、7月より会員325人の東京RC幹事を務めます。松永さんも同時期に幹事をお引き受けと聞きました。周辺のクラブと合同例会を目指すそうです。大変な時期の幹事さんに敬服いたします。 (日本支部幹事 太田清文)

「東日本大震災と原発被害への募金をお願い」

日 本 支 部 長

新藤 信之

拝啓 このたびの未曾有の東日本大震災並びに原発被害は想像を絶する大被害となりました。特に東北を中心とする地域の人々や我々の仲間であるロータリアンの方々も想定外の被害を受けました。

そこで、日本の囲碁を愛する人々が中心となって、今回の大被害に対し、一日も早い復興を願って、募金活動をしていきたいと考え、皆さまの温かいご支援、ご協力を心からお願いする次第でございます。

つきましては、本紙最終ページにご案内の通り、GPFR口座に「震災募金」と明記してお振込みいただきますよう伏してお願い申し上げます。募金先については役員と相談し、次回のニューズレターに募金金額とその使途と共に、ご協力者の一覧を掲載して報告致します。 敬具

来春の神戸国際大会にご参加を

GPFR主催の「第13回ロータリー国際囲碁大会」を来春の2012年3月3日(土)と4日(日)の2日間にわたり、神戸市・ポートアイランドの神戸ポートピアホテルを会場に開催致します。この大会は地元の第2680地区の「地区大会公式行事」として行われます。韓国と台湾との対抗戦となり、上級者(五段以上)、中級者(二段～四段)、初級者(初段以下)の3クラスの予定で、すべて計時制となります。

登録料などの詳細は未定であり、次回の19号ニューズレターと「ロータリーの友」にご案内いたしますので、10月22日の「秋の全国大会」を終えましたら、囲碁仲間のロータリアンをお誘いのうえ、FAXにて日本支部宛にお早めにお申し込みください。大会要領等を返信いたします。

秋の全国囲碁大会のご案内

「第 10 回ロータリー全国囲碁大会」を下記のとおりで開催いたします。大会参加をご希望の方は、同封の振込用紙に本紙末尾に記載のご案内の要領でお名前等を明記して、FAX(03-3452-1652)にてご連絡ください。ご連絡を受けましたら、日本支部よりFAXで返信致します。初心者の方、またご家族のご参加も歓迎します。クラブ対抗戦も行います。お問い合わせも上記FAXにお願い致します。

GPFRはRI認証団体ですので、大会参加はメイクアップとなります。

<記>

日時	2011年10月22日(土)10時開会	17時まで
登録受付	午前9時30分より	10時開会式
会場	東京・市谷の日本棋院会館1階	
登録料	7000円(賞品4位まで、昼食等を含みます)	

年会費納入のお願い

ロータリアンの囲碁仲間をGPFRにお誘いください。新規入会のお申し込みは、ご本人の地区、クラブ、氏名、年齢、級段位、紹介者を明記して所属のクラブ事務局を通じてFAXで下記のGPFR日本支部宛に送信をお願いいたします。年会費2000円。入会金はありません。GPFR活動、会則についてはGPFRのホームページ<http://www.gpfr.jp>をご覧ください。

11-12年度の年会費を未納の方々は、同封の郵便振替用紙(口座番号00100-0-427835 ロータリー囲碁同好会宛)をご利用のうえ、通信欄に「2011-12年度会費分」と明記して7月末までに2000円をご送金ください。

震災募金についてもその旨を明記して、会費と一緒に7月末までにご送金ください。

また、2011年10月22日(土)の全国囲碁大会にご参加ご希望の方は、同封の郵便振替用紙の通信欄に、これも「全国大会参加」と明記して大会登録料7000円を加えて事前に送金してください。大会申し込みの締め切りは大会直前の10月14日(金)。参加申し込みを受け取り次第、すぐに大会参加要領をFAXでお知らせ致しますので、ご自宅等のご連絡先のFAX番号等を必ずお書き添えください。なお、振込み手数料(100円)はご負担ください。

GPFRは皆様の会費で運営しておりますので、何卒、会員の増強と会費の納入のご理解とご協力をお願い致します。

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-11-8 全医協連会館 1F
2580 地区ガバナー事務所内 ロータリー囲碁同好会
専用 FAX 03-3452-1652
日本支部長 新藤信之